



## 2021年9月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2021年8月11日

上場会社名 株式会社岐阜造園 上場取引所 名  
 コード番号 1438 URL <https://www.gifu-zohen.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 山田 準  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部担当 (氏名) 舟橋 恵一 TEL 058-272-4120  
 四半期報告書提出予定日 2021年8月12日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無  
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2021年9月期第3四半期の連結業績（2020年10月1日～2021年6月30日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年9月期第3四半期	3,235	14.6	291	36.0	323	46.3	214	45.2
2020年9月期第3四半期	2,822	△11.7	214	△34.7	221	△33.4	147	△33.6

(注) 包括利益 2021年9月期第3四半期 213百万円 (57.8%) 2020年9月期第3四半期 135百万円 (△34.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年9月期第3四半期	66.95	—
2020年9月期第3四半期	50.85	—

(注) 当社は、2021年6月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「1株当たり四半期純利益」を算定しております。

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年9月期第3四半期	4,321	3,047	70.5
2020年9月期	4,090	2,889	70.6

(参考) 自己資本 2021年9月期第3四半期 3,045百万円 2020年9月期 2,888百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年9月期	—	15.00	—	20.00	35.00
2021年9月期	—	15.00	—	—	—
2021年9月期（予想）	—	—	—	10.00	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

当社は、2020年6月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。2021年9月期（予想）の期末配当金については、当該株式分割の影響を考慮した金額を記載し、年間配当金合計は「—」として記載しております。

3. 2021年9月期の連結業績予想（2020年10月1日～2021年9月30日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	4,000	3.8	300	5.7	330	14.3	223	12.2	69.87

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

当社は、2021年6月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。2021年9月期の連結業績予想における1株当たり当期純利益については、当該株式分割の影響を考慮しております。

※ 注記事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

（4）発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年9月期3Q	3,203,600株	2020年9月期	3,203,600株
② 期末自己株式数	2021年9月期3Q	362株	2020年9月期	362株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年9月期3Q	3,203,238株	2020年9月期3Q	2,904,332株

（注）当社は、2021年6月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「期末発行済株式数」、「期末自己株式数」及び「期中平均株式数」を算定しております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(追加情報) .....	7
(セグメント情報等) .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の収束時期を予測することが困難であり、個人消費においては自粛ムードが、企業においては収益環境は持ち直しつつあるものの、依然として慎重な姿勢が求められる環境にあることから、景気に対する先行きは不透明な状況が継続しております。

建設業界においては、公共投資については既存インフラの管理等を中心に安定的に推移しているものの、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響により、民間設備投資については漸増傾向から、一時中止、工期及び発注の延期等が余儀なくされる環境が継続しており、先行きは不透明な状況にあります。一方で、建設業就業者数の減少及び高齢化はいっそう深刻化しており、労働力の確保が喫緊の課題となっております。

このような状況の下で、当社グループは、新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、受注見込みであったプロジェクトの中止や施工中現場の中断や延期など、少なからず影響を受けております。しかしながら、首都圏を中心に開発案件の受注が増加したことや、前連結会計年度に締結した大手住宅メーカーとの業務提携が功を奏し、受注案件の大型化や共同プロジェクトの進捗等、受注・売上ともに順調に推移しております。また、働き方改革を推進しつつ、積極的な人材の確保や教育プログラムの策定等、事業規模の継続的拡大に努めてまいりました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は3,235,598千円（前年同四半期比14.6%増）、営業利益は291,175千円（前年同四半期比36.0%増）、経常利益は323,508千円（前年同四半期比46.3%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は214,448千円（前年同四半期比45.2%増）となりました。

なお、当社グループは造園緑化事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載を省略しております。

### (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、現金及び預金や受取手形・完成工事未収入金が増加したこと等により、前連結会計年度末に比べて230,690千円増加し、4,321,618千円となりました。

負債は、支払手形・工事未払金や未払法人税等が増加したこと等により、前連結会計年度末に比べて72,786千円増加し、1,274,540千円となりました。

純資産は、利益剰余金が増加したこと等により、前連結会計年度末に比べて157,904千円増加し、3,047,078千円となりました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

本資料に記載されている業績の見通し等の将来に関する記述は、当社が入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は今後の事業環境、経済状況の変化等様々な要因により予想と大きく異なる可能性があります。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

### (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年9月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2021年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,835,045	1,958,381
受取手形・完成工事未収入金	669,098	760,756
未成工事支出金	81,172	78,385
販売用不動産	140,525	189,227
その他	45,150	56,451
貸倒引当金	△2,338	△2,970
流動資産合計	2,768,655	3,040,231
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	438,945	432,261
土地	513,253	513,253
その他(純額)	21,375	24,652
有形固定資産合計	973,573	970,167
無形固定資産	9,933	9,118
投資その他の資産		
その他	349,604	312,940
貸倒引当金	△10,839	△10,839
投資その他の資産合計	338,765	302,101
固定資産合計	1,322,272	1,281,386
資産合計	4,090,927	4,321,618
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形・工事未払金	378,216	423,865
短期借入金	200,000	200,000
1年内返済予定の長期借入金	40,076	20,076
未払法人税等	44,748	66,075
未成工事受入金	102,872	109,454
賞与引当金	31,499	5,678
完成工事補償引当金	7,095	7,261
その他	157,422	210,743
流動負債合計	961,931	1,043,154
固定負債		
長期借入金	53,100	38,043
役員退職慰労引当金	157,860	166,244
退職給付に係る負債	28,388	26,521
その他	475	576
固定負債合計	239,823	231,385
負債合計	1,201,754	1,274,540

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年9月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2021年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	396,417	396,417
資本剰余金	337,715	337,715
利益剰余金	2,158,650	2,317,042
自己株式	△243	△243
株主資本合計	2,892,540	3,050,932
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△3,914	△5,018
その他の包括利益累計額合計	△3,914	△5,018
新株予約権	547	1,164
純資産合計	2,889,173	3,047,078
負債純資産合計	4,090,927	4,321,618

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
(四半期連結損益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年10月1日 至 2020年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年10月1日 至 2021年6月30日)
売上高	2,822,239	3,235,598
売上原価	2,028,217	2,300,111
売上総利益	794,021	935,487
販売費及び一般管理費	579,941	644,311
営業利益	214,080	291,175
営業外収益		
受取配当金	3,314	3,380
受取地代家賃	4,208	4,369
保険戻戻金	3,050	25,398
その他	1,609	4,349
営業外収益合計	12,182	37,498
営業外費用		
支払利息	1,019	1,070
不動産賃貸費用	4,003	3,972
その他	123	123
営業外費用合計	5,145	5,165
経常利益	221,117	323,508
税金等調整前四半期純利益	221,117	323,508
法人税、住民税及び事業税	55,156	98,064
法人税等調整額	18,264	10,995
法人税等合計	73,421	109,059
四半期純利益	147,696	214,448
親会社株主に帰属する四半期純利益	147,696	214,448

(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年10月1日 至 2020年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年10月1日 至 2021年6月30日)
四半期純利益	147,696	214,448
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△12,482	△1,103
その他の包括利益合計	△12,482	△1,103
四半期包括利益	135,214	213,345
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	135,214	213,345



(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(新型コロナウイルス感染症の拡大に関する会計上の見積り)

前連結会計年度の有価証券報告書の追加情報に記載した新型コロナウイルス感染症拡大の影響に関する仮定について重要な変更はありません。

しかしながら、新型コロナウイルス感染症拡大に伴う影響は、不確定要素が多く、今後の財政状態、経営成績に影響を及ぼす可能性があります。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

当社グループは、造園緑化事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。